

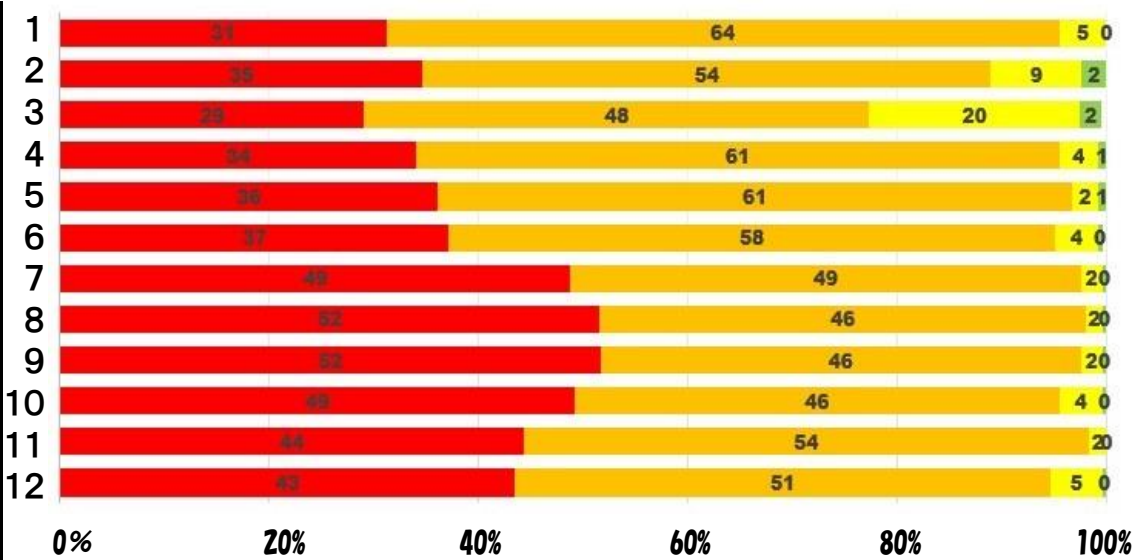
令和5年度 学校・子ども・家庭の様子についてのアンケート結果

学校評価へのご協力ありがとうございました。アンケートの集計結果と、その分析、それをもとに検討した現時点での大まかな来年度の構想をお伝えします。

I 学校の教育活動に関して

■ 4 よくあてはまる ■ 3 あてはまる ■ 2 あまりあてはまらない ■ 1 あてはまらない ■ 無回答

| 設 問 | 本年度 | 昨年度 | 増減 |
|--|-----|-----|------|
| 1 教育目標達成の達成に向け取り組んでいる。 | 3.3 | 3.3 | ±0 |
| 2 タブレット端末等を活用した「対話型授業」や「宿題やり切り」「わく勉」等を行い学力と主体性の向上を図っている。 | 3.2 | 3.3 | -0.1 |
| 3 簡単な英会話力・コミュニケーション力が高まっている。 | 3.0 | 3.0 | ±0 |
| 4 いじめ防止のため、早期発見に努め、子ども主体の取組を進めると共に、いじめ発生時は情報収集・指導を行っている。 | 3.3 | 3.4 | -0.1 |
| 5 意思疎通ができるため、ピア・サポートの取組やコミュニケーションスキルの指導に取り組んでいる。 | 3.4 | 3.3 | +0.1 |
| 6 生活基礎となる挨拶・掃除等や道徳・ルールを守る心・態度を重点的に指導している。 | 3.3 | 3.3 | ±0 |
| 7 体づくりや食育を推進し健康な心身を育てている。 | 3.5 | 3.4 | +0.1 |
| 8 防災意識・危機管理意識の育成のため防災教育を行っている。 | 3.5 | 3.4 | +0.1 |
| 9 保護者と話したり相談したりする機会をもつようにしている。 | 3.5 | 3.4 | +0.1 |
| 10 学校・学級通信、スマート連絡帳、ホームページ等でよく情報を発信している。 | 3.4 | 3.3 | +0.1 |
| 11 コミュニティスクールの機能を生かし地域と連携して業務支援等を行い、安心・安全な環境・体制づくりをしている。 | 3.4 | 3.4 | ±0 |
| 12 学校はPTAと連携して活動している。 | 3.4 | 3.4 | ±0 |



日頃は、華陽小学校の教育活動にご理解と温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。

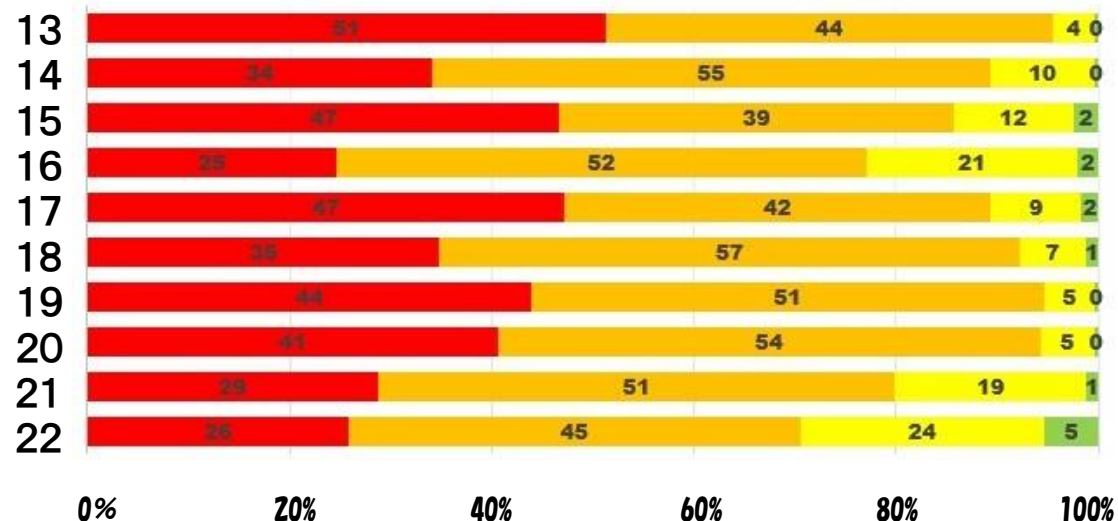
昨年5月8日より新型コロナウイルス感染症が5類扱いとなったことで、学校では、運動、合唱・演奏、調理実習など、様々な教育活動を積極的に実施するよう努めてまいりました。特に、算数科の学習を核として「仲間とともに豊かに学び合う授業」をめざし、タブレット端末を活用したり、仲間との協同学習を位置付けたりして、仲間と支え合い学び合う活動を充実させることができました。また、宿泊を伴う「野外学習」「修学旅行」や、運動会などの行事でも、感染症対策に配慮しながらも制限を行うことなく実施したことで、児童も進んで活動に参加することができました。一方、地域サポーターの皆様のご支援による防災教室、餅つき大会などの特色ある体験活動も一層充実させて行うことができました。

本校の教育活動について、アンケートによる評価をお願いしましたところ、昨年度を上回り、のべ240件のご回答いただきました。ありがとうございました。集計結果は上記のとおり数値上は微増微減があります。具体的なコメントにより、「楽しく学校生活を送っているようで安心しています」「わく勉で学んだことを知識として吸収していて感心しています」「能登半島地震の際、咄嗟に身を守る子どもの姿に、学校での防災教育の成果を感じました」などのご意見をいただきました。一方、「わく勉以前に学習の基礎を充実させる家庭学習の方が大事だと思います」「学校での子どもたちの様子があまり分からないので、評価が難しいです」など率直な意見もいただきました。保護者の皆様から頂いたご意見ご要望をしっかり受け止め、次年度の学校教育の改善と充実に努めたいと思います。 ※設問 13～22 の結果については裏面をご覧ください。

Ⅱ お子さんの様子に関して（学校や家庭での様子）

| 設問 | 本年度 | 昨年度 | 増減 |
|---|-----|-----|------|
| 13 「自分の学級や学校を楽しんでいる。」 | 3.5 | 3.5 | ±0 |
| 14 「授業に集中して確かな力を身に付けている」という意識がある。 | 3.3 | 3.2 | +0.1 |
| 15 家庭で「学校のできごとや友達の話」をしている。 | 3.3 | 3.3 | ±0 |
| 16 自分の身の回りのことは、自分から進んでいる。 | 3.0 | 3.1 | -0.1 |
| 17 家庭学習（わく勉：2年以上、1年は宿題）を自分の力でやっている。 | 3.3 | 3.3 | ±0 |
| 18 相手に思いやりの心を持ち、優しい言動で接している。 | 3.3 | 3.3 | ±0 |
| 19 「学校での仲間との活動に進んで取り組み、協力・協調して最後まで取り組んでいる。」と意識している。 | 3.4 | 3.4 | ±0 |
| 20 「いじめや差別を見逃さず注意したり大人に知らせたりして加害者・被害者とならず仲間とよりよい生活を送っている」と自覚している。 | 3.3 | 3.4 | -0.1 |
| 21 日ごろから進んで健康に気を付け体力づくりをしている。 | 3.0 | 3.1 | -0.1 |
| 22 家庭での手伝いをしている。 | 2.9 | 3.0 | -0.1 |

■ 4 よくあてはまる ■ 3 あてはまる ■ 2 あまりあてはまらない ■ 1 あてはまらない ■ 無回答



仲間同士のコミュニケーションや協力の充実を図ることを通して、いじめの未然防止を図るとともに、児童の自己肯定感や自信を高めるため、今年度も「ピア・サポート（仲間同士の支え合い）理論に基づく取組」を、学習面のみならず生活面においても工夫して位置付けてきました。今年度、設問の「(13) 学校が楽しい」「(18) 相手に思いやりの心を持ち、優しい言動で接している」「(19) 仲間と協力して最後まで取り組む」「(20) いじめや差別を見逃さない」について、平均値で3.3ポイント以上の評価をいただけたことは、取組の成果であると考えます。

一方、「(16) 身の回りのことは自分から進んでいる」「(21) 日ごろから進んで健康に気を付け体力づくりをしている」「(22) 家庭での手伝いをしている」など、自分自身に関わることや役割の自覚については、全体としての評価がやや低い結果となりました。ご家庭やPTA、地域の連携と協力をこれまで以上に充実させて、児童の成長を支援していくことの必要性を感じています。

「(20) いじめや差別を見逃さない」については、学校全体で特に意識をして取り組んできた項目ですが、平均値で昨年度を0.1ポイント下回ったことをしっかりと受け止めながら、いじめの未然防止と早期対応に心して向き合い、「いじめや差別を許さない」人権尊重の校風づくりに努めてまいりたいと考えています。

保護者の皆様からお寄せいただきましたご意見ご要望、教職員による自己評価をもとに、次年度に向けて次のことについて改善・充実を図りたいと考えております。

- 児童がのびのびとゆとりをもって生活できるようにするための日課の工夫
 - 確かな学力と主体的な学びを育てる家庭学習（宿題と「わく勉」）の在り方
 - 人権尊重の校風に基づく温かな仲間関係づくり
 - 児童の活動の様子など家庭に向けての情報配信の在り方
- 具体的な改善策については、今後、学校だより・学年通信、PTA総会、学級懇談会などを通して、説明させていただく予定です。新年度も、全職員一丸となって取り組んでいきます。今後とも、本校の教育活動に一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。